

部活動

1 部活動のねらい

- (1) 健全な趣味、特技を育て、余暇を有意義に活用できる知識、技能、態度、習慣を身につけさせる。
- (2) 集団活動においてリーダーシップ、フォロワーシップの精神を養う。
- (3) 自主的・自発的な活動を促進し、協調しながら集団活動をよりよいものとする態度や実践力を養う。
- (4) 共通の関心を基盤とする集団活動の中で友好を深め、社会性を養いつつ、豊かな人間関係を構築する。
- (5) 健康・体力の向上、情操の陶冶と勤労を尊ぶ態度を育てる。

2 基本方針

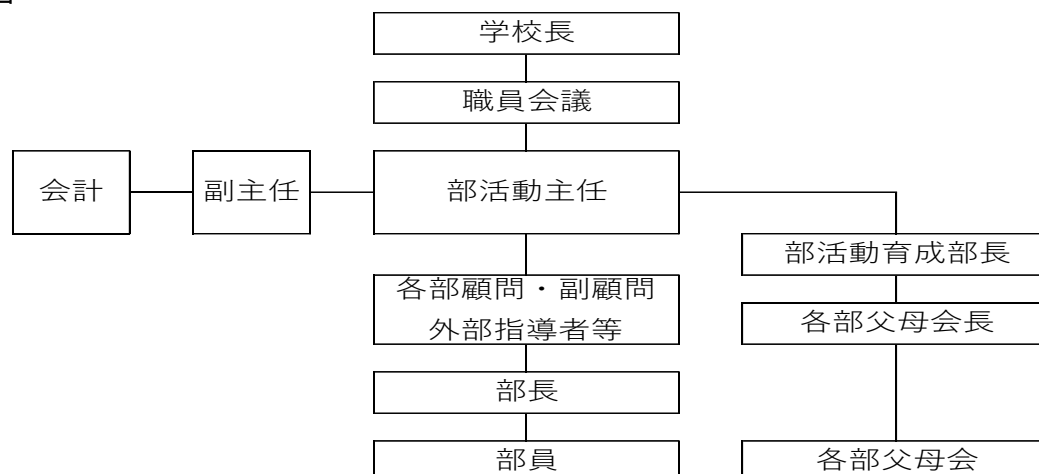
- (1) 部活動は、本校教育活動の一環として行い、全職員の理解、協力を得て指導にあたる。
- (2) 顧問や副顧問の配置については、教師の特技・関心・趣味などを考慮し、希望を募って調整を行い、職員会議で確認・決定し、学校長が委嘱する。
- (3) 指導者、保護者、部員の三者が共通理解のもと協力体制を確立しながら指導・運営にあたる。
- (4) 教師と生徒、上級生と下級生、同級生同士が相互の信頼・協力によって活動が行えるよう配慮する。
- (5) 部活動を通し、社会性を養い、どんな場所でもきちんとした生活態度(ルール・マナー等)で行動ができるようにする。
- (6) 外部指導者等(部活動指導員・外部指導者 以下、外部指導者等)は指導教師(顧問・副顧問、協力職員 以下、指導教師)との連携を密にし、技術指導や生活面の指導に当たる。

3 指導組織

- (1) 部活動の運営が円滑に行われるように次の係等を設置する。
 - ① 教師
ア、部活動主任:1名 イ、副主任:1名 ウ、会計:1~2名 エ、顧問:1名 オ、副顧問:1名
 - ② 生徒
ア、各部部长:各部1名 イ、各部副部长:1~2名
 - ③ 保護者
ア、部活動育成部長:1名 イ、各部父母会長:1~2名
 - ④ その他協力者
ア、部活動指導員(必要に応じて市より委嘱) イ、外部指導者(中体連登録外部指導者は2名まで)
 - ⑤ 部活動諸連絡会
ア、部活動総会(教師・生徒・保護者) イ、部活動生徒集会 ウ、部活動顧問会 エ、各部保護者会
- (2) 各部の指導教師は本校職員で当たり、校長が委嘱する。
- (3) 部活動顧問会を定期的に行い、臨時の確認があればその都度部活動顧問会を行う。
- (4) 外部指導者が必要な場合、各部顧問と部活動主任で協議し、校長が委嘱する。
- (5) 外部指導者等の協力内容
 - ① 指導教師と協力してその部の指導にあたる。
 - ② 大会・対外試合・コンクール等の引率を行う。
 - ③ その他、指導教師との連携を行う。
- (6) 部活動育成部長は、各父母会の中から輪番制とし(R8年度は男子バレーボール部より選出)、各父母会の取りまとめや活動費の監査を行う。

※野球(R7)→男子バレー → 女子バレー → 男子バスケ → 女子バスケ → 男子バド → 女子バド → 剣道 → 吹奏楽 → 合唱 → 美術 → 男子硬式テニス → 女子硬式テニス → サッカー → 野球…

(7) 組織図



4 部活動規則

(1) 部活動日および活動時間

- ① 平日の活動は週に1回休みの4日間とし、1回あたりの活動時間は2時間程度とする。
※活動場所割り振りにおいては、各部が平等に使用できるように配慮する。
- ② 平日の活動終了時間と下校完了時間
通年：活動終了時間・・・17：45 完全下校時間・・・18：00
※完全下校時刻を厳守する。指導教師の裁量で完全下校時刻を早めることはできる。
- ③ 休日の活動時間は原則として、3時間程度とし、休日1日(土・日曜日・祝日)は休みとする。また、第3日曜日及びその前日は休みとする。ただし、大会や発表会等の1週間前から練習を希望する場合は、校長の許可をうけ、活動することができる。対象は、中体連主催主要大会(1年生大会等は除く)、九州大会派遣がかかった大会のみと限定する。※大会前等で土日の両日ともに活動する場合は、平日に代休を取ることとする。
- ④ 指導教師の他、外部指導者等の監督のもと、活動することができる。ただし、休日の活動においては、外部指導者等の監督のもと、活動することを原則とし、練習試合や大会等においても同様とする(大会については大会規定、要項に準ずる)。
- ⑤ 夏休み・冬休み・春休みの活動は、各部顧問と部活動主任で調整をして練習計画表を作成し活動する。
なお、指導教師、外部指導者等がない場合は活動できない。
- ⑥ 活動場所や時間については、学校行事・学級活動・生徒会活動を最優先とする。
- ⑦ 定期テスト前について、5教科(国語、数学、理科、社会、英語)においては1週間前から、技能4教科(技術家庭、美術、音楽、保健体育)においては3日前から活動停止とする。ただし、大会や発表会前で練習を行う場合は、校長の許可をうけ、保護者の承諾を得た生徒が活動できる。
- ⑧ 延長練習の場合は、校長の許可をうけ、保護者の承諾を得た生徒が活動できる。

(2) 活動場所についての留意事項

- ① センターホールでの活動は卓球、バドミントン部以外は基礎的練習(筋力トレーニング・ドリルなど)を中心に行う。ボール使用と廊下でのランニングは禁止とする。
- ② 三者面談など、学級活動に支障が出る場合センターホールでの活動を控える。
- ③ プランター周辺や運動場以外でのボールを使用する活動は禁止とする。

(3) 指導教師の役割

- ① 部活動は、学校教育の一環として、生徒の体力を向上させるとともに、他者を尊重し他者と協力する精神、公正さと規律を尊ぶ態度や克己心を培い、実践的な思考力や判断力が育まれる指導を行う。
- ② 生徒に対して、部活動における学校全体の目標や方針、各部の活動の目標や方針、計画等について積極的に説明し、理解を得られるよう努める。
- ③ 生徒との意見交換等を通じて生徒の多様な運動部へのニーズや意見を把握し、生徒の主体性を尊重しつつ、各活動の目標、指導の方針を検討、設定する。
- ④ 生徒の健康管理、安全確保に留意し、科学的、合理的な指導を行う。
- ⑤ 生徒の意欲や自主的・自発的な活動を促す。
- ⑥ 部活動顧問は、大会等の実績のデータ入力を確実に行う。(Public→2026年度→☆生徒の活躍状況)
ア 地区大会を勝ち抜き、県大会出場権を獲得した場合は、「県大会出場」の文言を付け加える。
イ 各部の実績(賞状・大会メンバー表)については、各部でファイルを作成し、年度ごとに保管する。
(※次の顧問に新年度に確実に引き継ぐ)また、部活動のファイルの中にデータの保存も併せて行う。

(4) 各部活動の運営について

- ① 各部活動で部員名簿を作成する。
- ② 各部に部長・副部長を置く。
- ③ 部長は絶えず指導教師と連絡をとりながら活動を進める。
- ④ 活動場所や練習時間の割り振りは、部活動主任が調整する。
- ⑤ 安全面に気を配り、施設や用具を大切に扱って活動する。
- ⑥ 部活動の下校指導は、各部顧問で責任を持って行う。
- ⑦ 各部の部長は、片付けや戸締まりの点検をし、下校する。
- ⑧ 部室や使用場所の管理は、指導教師の責任のもと、部員が協力して整理整頓に当たる。
- ⑨ 各部の運営費については出納簿、領収書綴りを作成し各部父母会長による監査を受ける。

(5) 部員の資格・入退部・除名について

- ① 部員は、本校に在籍する生徒であること
- ② 入部するときは、保護者同伴の上、生徒、顧問・副顧問で話し合いを持ち、別紙の「部活動入部申込書」を提出し、許可を受ける。
- ③ 退部するときは、保護者が別紙の「部活動退部届」を提出し、顧問・副顧問と話し合い退部する。
- ④ 指導教師や他の教師に正当な理由無く指導に従わない場合は、部活動停止とする。

(6) 活動費について

- ① 活動費は受益者負担とし、次の金額を徴収する。
ア 1・2年生・・・5,000円
イ 3年生・・・3,000円
※このうち1・2年生は700円、3年生は400円を運営費として部活動会計に納入する。
- ② 部活動結成式の日、指導教師(顧問・副顧問)に納入する。
- ③ 年度内に退部した場合、活動費は返金しない。
- ④ 年度内に転部した場合は、転部先は転部元から以下の活動費を徴収する。

ア 1学期以内に転部した場合・・・3,000円

イ 2学期以降に転部した場合・・・2,000円

⑤ 県外・離島大会への派遣費については、PTA派遣費から補助を受ける。

(7) 事故発生時の処理

① 傷病者に対して、精神的なショックを与えないように配慮し、誠意を持って事故処理に当たる。

② 判断や処理については細心の注意を払って、その場で実施可能な応急処置を行う。

③ 傷病者が出た場合、保護者・学校長・救急車、その他関係者へ連絡し、治療処置の対策をとる。

④ 養護教諭との連絡を取り、速やかに日本スポーツ振興センターへの適応手続きをとる。

5 活動における留意点

(1) 各部は、翌月の活動予定表を部活動主任に提出し、管理職確認の後、警備会社に解錠及び施錠の連絡をとり、外部指導者等に施設使用について確認する。

(2) 休日に活動にあたり、監督にあたる者は、施設を使用する前後の部で警備会社からの連絡事項や施設の解錠及び施錠、窓や各教室等の消灯、戸締りについて確実に引き継ぎを行う。

(3) 活動予定が変更になった場合は、部活動主任に速やかに連絡し、活動場所・時間の割り振り変更や警備会社への連絡を行う。また、当日の活動変更や緊急の場合は、監督する指導者が警備会社へ直接連絡を行う。